研究活動報告

『筑波大学先史学・考古学研究』第 26 号 考古学実習(茨城県土浦市・王塚古墳)

常木 晃, 滝沢 誠, ブライ・フリバル・ペトラ, 齊木 誠(期間:2015年12月7日~19日)

先史学実習(栃木県佐野市·唐沢山城 隼人屋敷跡)

三宅 裕, 辰巳祐樹 (期間:2015年11月9日~14日)

先史学実習 (茨城県つくば市・学内)

谷口陽子, 奥山 香, 加藤千里 (期間:2016年1月18日~22日)

晃 イラク、クルディスタン自治区スレマニ博物館の遺物調査、イラク、クルディスタン自治区 常木 ラパリン地域及びスレマニ地域の考古学的調査(カラート・サイド・アハマダン遺跡の発掘調査,ロガル ダン、ヤシン・テペ遺跡の踏査)、「西アジア型農耕の始まり」『第8回アジア考古学4学会合同講演会 アジアにおける農耕の起源と拡散』(口頭発表). 「開催趣旨」Rationale for the symposium, 「イドリブ県に おける日本隊の調査と遺跡の現状」Japanese archaeological investigations in Idlib district and the current status of these sites. 『シリア内戦下の文化遺産:その危機と保護にむけて』 A Crisis of Syrian Cultural Heritage and the Efforts to Safeguard It. 「西アジア考古学と AMS 研究」『第 17 回 AMS シンポジウム特別講演』(口頭発表). Results of Tokyo Symposium. One-Day Meeting on Safeguarding of the Syrian Cultural Heritage Concerning Syria-Japan Cooperation (口頭発表). 「肥沃な三日月地帯東部の新石器化・都市化-イラク・クルディスタン, カラート・サイド・アハマダン遺跡調査(2014年)-」『考古学が語る古代オリエント:第22回西アジア 発掘報告会報告集』(共著). Excavations at Qalat Said Ahmadan, Slemani, Iraq-Kurdistan: First interim report(2014 season). Al-Rāfidān, 36 (共著). 『シリア・アラブ共和国における文化遺産被災状況調査』 Investigation of the Endangered Cultural Heritage in Syria (共著). The role of cultural heritage and its current condition in Iraq and Syria. Tsukuba Global Science Week 2015. Culture and Security: Exploring Future Values through Japanese Experience (口頭発表).

三宅 裕「初期定住集落の姿を探る:トルコ、ハッサンケイフ・ホユック 2014 年度の調査」「考古学が語る古代オリエント:第 22 回西アジア発掘調査報告会報告集』(共著)、「西アジアにおける神殿の出現:新石器時代の公共建造物をめぐって」『古代文明アンデスと西アジア 神殿と権力の生成』、「西アジアにおける乳利用の開始とその意義」『家畜化と乳利用 その地域的特質をふまえて』(口頭発表)、Innovative Techniques in the Early Neolithic Site of Hasankeyf Höyük, the Upper Tigris. *Prehistoric Networks in the longue durée: Paleolithic Innovations Enabling the Neolithic Revolution*(口頭発表)、

滝沢 誠 茨城県土浦市王塚古墳の測量調査. 岐阜県本巣市船来山 24 号墳出土遺物 (東京国立博物館蔵) の調査. 『古墳時代の軍事組織と政治構造』.「つくば市水守桜塚古墳 2013 年度発掘調査概要」『筑波大学先史学・考古学研究』26 (共著).「吉岡大塚古墳小考」『史跡和田岡古墳群 吉岡大塚古墳第 6 次発掘調査報告書』「向山古墳群第 16 号墳の調査結果」『三島市埋蔵文化財発掘調査報告書』補助事業版第 1 号.「古墳の造営と地域社会」『平成 26 年度筑波大学大学院人文社会科学研究科公開講座』(講演).「神明山 1 号墳と清水平野」『とろはく考古学講座』(講演).「桜川流域の古墳と古代の筑波」『つくば市講演会』(講演).

谷口 陽子 中国、新疆ウイグル自治区キジル千仏洞壁画群の技法調査. トルコ、カッパドキア・ウズムル岩窟教会の凝灰岩躯体と壁画の保存科学的調査. イラク、スレマニ博物館保存環境調査. 西アジア文化遺産の材質と保存状態に関する自然科学的研究. 大エジプト博物館保存修復センター人材育成事業:彩色文化財(JICA). 「カッパドキア岩窟教会外壁での表面処理が壁体内部の含氷率分布に与える影響の検討」『日本文化財科学会第32回大会』(ポスター発表). 「含浸硬化系保護剤を用いたカッパドキア岩石保護の検討」『日本文化財科学会第32回大会』(ポスター発表). 「高分解能 MALDI 質量分析計を用いた膠の原料動物種の同定」『日本文化財科学会第32回大会』(口頭発表). 「カッパドキア・ウズムル岩窟教会壁画の保存修復:

彩色材料と保存状態」『日本文化財科学会第 32 回大会』(ポスター発表)、「キジル千仏洞 69 窟壁画の技法材料:様式の差との関係』『日本文化財科学会第 32 回大会』(ポスター発表)、「常陸日下ヶ塚古墳(鏡塚古墳)出土ガラス小玉の製作技法と化学的組成」『日本文化財科学会第 32 回大会』(口頭発表)、「八丈小島イシバ出土近世柄鏡の考古科学的研究」『日本文化財科学会第 32 回大会』(口頭発表)、「八丈小島イシバ出土近世柄鏡の考古科学的研究」『日本文化財科学会第 32 回大会』(口頭発表)、Scientific research for conservation of the rock hewn Church, Üzümlü, Cappadocia. 37th International Symposium of Excavations, Surveys and Archaeometry(口頭発表)、Methodology of high-resolution photography for mural condition database. 25th International CIPA Symposium(ポスター発表)、Scientific Studies on Conservation for Üzümlü Church and Its Wall Paintings in Cappadocia, Turkey: vol. 1 Annual report on the activities in 2014. Methodology of high-resolution photography for mural condition database. ISPRS Annals of the Photogrammetry, Remote Sensing and Spatial Information Sciences, Volume II-5/W3(共著)、「蛍光 X 線分析による関東地方の遺跡から出土した古代ガラスに関する考古化学的研究」『分析化学』64(共著).

前田 修 「西アジアにおける新石器化をどう捉えるか」『ホモ・サピエンスと旧人 3 - ヒトと文化の交代劇』(共著). 「初期定住集落の姿を探る:トルコ,ハッサンケイフ・ホユック 2014 年度の調査」『考古学が語る古代オリエント:第 22 回西アジア発掘調査報告会報告集』(共著). Hunter-Gatherers or Farmers? Early Neolithic lithic technology in southeast Turkey. *Seminar at the Institut für Orientalische und Europäische Archäologie*(口頭発表). The life of hunter-gatherer in a sedentary village: a view from the recent excavations at Hasankeyf Höyük, south-eastern Turkey. *Archaeology Research Seminar*(口頭発表). Another chronological view of the use of lithics in the early Neolithic on the upper Tigris. *'Borders, Transitions and Connections' British Association for Near Eastern Archaeology annual meeting* (口頭発表).

荒 友里子 Reconsidering bronze daggers in Sintashta culture (South Urals, Russia) — classification according to the manufacturing process and the importance of shape —. *University of Cambridge Asian Archaeology Seminars* (口頭発表). Comparing Bronze Age metallurgical artifacts from Southern Urals, Central Asia and Siberia. *Ancient Metallurgy of the Sayan-Altai and East Asia: the Minusinsk Basin and Bordering Territories* (口頭発表). Review: IAMS summer school 2015. *The Crucible*, 92.

大村 冬樹 「古墳時代後期の常陸における埴輪生産からみた地域間関係」『土曜考古学研究会 1 月例会』(口頭発表)、「Ⅲ 埴輪 盛装男子 2. 遺存状況」『東京国立博物館所蔵重要考古資料学術調査報告書 国宝埴輪 挂甲武人 重要文化財 埴輪 盛装女子 附 埴輪 盛装男子』、「常陸南部の人物埴輪について」『土曜考古』 37.

辰巳 祐樹 千葉県流山市, 鰭ヶ崎三本松古墳の地中探査. 「古墳のレーダー探査について」『知の講座「市内最大の前方後円墳 鰭ヶ崎三本松古墳に迫る』』(口頭発表). 「土浦市下坂田武具八幡古墳の測量調査及び地中レーダー探査」『筑波大学先史学・考古学研究』26. 「肥沃な三日月地帯東部の新石器化・都市化ーイラク・クルディスタン, カラート・サイド・アハマダン遺跡調査(2014年)-」『考古学が語る古代オリエント:第22回西アジア発掘報告会報告集』(共著). Excavations at Qalat Said Ahmadan, Slemani, Iraq-Kurdistan: First interim report(2014 season). *Al-Rāfidān*, 36(共著).

和泉 直樹 研究課題:「ウルク期における社会の複雑化の諸相」

田代 恵美 「ハッサンケイフ・ホユック遺跡における埋葬プロセス復元へのアプローチー死者はいかにしているどられたのか-」『日本西アジア考古学会第 20 回総会・大会要旨集』、「南東アナトリア、ハッサンケイフ・ホユック遺跡における葬送儀礼-彩られた死者-」『第 36 回歴史・人類学会』(口頭発表).

宮内 優子 「第9回国際古代西アジア考古学会議に参加して」『西アジア考古学』16. 「肥沃な三日月地帯 東部の新石器化・都市化-イラク・クルディスタン,カラート・サイド・アハマダン遺跡調査(2014 年)-」『考古学が語る古代オリエント:第22回西アジア発掘報告会報告集』(共著). Excavations at Qalat Said Ahmadan, Slemani, Iraq-Kurdistan: First interim report(2014 season). *Al-Rāfidān*, 36(共著). Metric traits of the crania and limb bones of medieval human skeletons from Kamakura City, Japan. *Anthropological Science*, 123 (共著).

ジャンモ・サーリ Tell el-Kerkh Neolithic Communal Cemetery: Excavations and Discoveries. *Leiden University* (口頭発表). Excavations at Qalat Said Ahmadan, Slemani, Iraq-Kurdistan: First interim report (2014 season).

Al-Rāfidān, 36 (共著). Under Threated of Loosing Identity: Syrian Heritage in Danger. Investigation of the endangered cultural heritage in Syria. Syrian Culture Heritage Under Risk of Destruction During the Current Crisis. MENA Week Cultural Event of Middle East and North Africa (口頭発表).

ブライ・フリバル・ペトラ 比較考古学からみた初期国家形成 - 葬送儀礼を中心に - (科学研究費). 「古墳時代における女性の政治的性格」『平成 27 年度第 1 回歴史人類学会例会』(口頭発表). 「つくば市水守桜塚古墳 2013 年度発掘調査概要」『筑波大学先史学・考古学研究』26 (共著).

奥山 香 「八丈小島イシバ出土近世柄鏡の考古科学的研究」『日本文化財科学会第 32 回大会研究発表要 旨集』(共著).

加藤 千里 「常陸の前期古墳出土ガラス小玉の化学的組成と製作技法」『筑波大学先史学・考古学研究』 26. 「蛍光 X 線分析による関東地方の遺跡から出土した古代ガラスに関する考古化学的研究』『分析化学』 64. 「常陸日下ヶ塚古墳(鏡塚古墳)出土ガラス小玉の製作技法と化学的組成」『日本文化財科学会第 32 回大会』(ポスター発表).

工藤 悠大 「イラン高原におけるラピスラズリ交易 - 後期銅石器時代から前期青銅器時代にかけて - 」 『筑波大学先史学・考古学研究』 26. Excavations at Qalat Said Ahmadan, Slemani, Iraq-Kurdistan: First interim report (2014 season). *Al-Rāfidān*, 36 (共著).

久永 雅宏 「石製立花の型式学的研究」『筑波大学先史学・考古学研究』26. 「常陸日下ヶ塚古墳(鏡塚古墳)出土ガラス小玉の製作技法と化学的組成」『日本文化財科学会第32回大会』(ポスター共同発表).

安井 千穂 「鉄器時代の Loomweight について - 南レヴァント,エン・ゲブ遺跡を中心に - 」 『第 26 回天 理考古学・民俗学談話会』 (口頭発表).

齊木 誠 「つくば市水守桜塚古墳 2013 年度発掘調査概要」『筑波大学先史学・考古学研究』26 (共著).

平成 27 年度卒業論文・修士論文一覧

卒業論文

上ノ山拓己 「錫製品を通じた7,8世紀北日本の地域間交流」

大城 薫穂 「縄文時代の人面装飾に関する考察―中部高地を中心に―|

木村 真奈 「水鳥形埴輪の分類と樹立意義についての考察」

近藤 彰彦 「纏向型前方後円墳の展開とその性格」

櫻井幸一郎 「弥生中・後期の出雲地方における祭祀と権力構造について」

杉山 貴子 「筑波海軍航空隊の保存と活用―掩体壕を中心に―」

吉野 涼太 「山形土偶の形態的検討とその意味」

稲泉麟太郎 「アナトリア南東部における「石皿」についての研究—ハサンケイフ・ホユック遺跡の事例を 中心に— |

修士論文

奥山 香 「柄鏡に映し出される近世日本の風俗と金工技術―出土・伝世柄鏡に関する考古学的・理化学 的研究― |

加藤 千里 「ガラス製品の流通からみた弥生時代・古墳時代における関東の動態―太平洋沿岸地域を中心 に― |

工藤 悠大 「ラピスラズリからみた国家形成期における交易活動の動態―メソポタミア・イラン高原を中 小に― |

久永 雅宏 「滑石製品の展開からみた古墳時代の石材流通と地域社会―常総地域を中心に―」

安井 千穂 「南レヴァント地域における紡織文化の研究―後期青銅器時代から鉄器時代を中心に―」